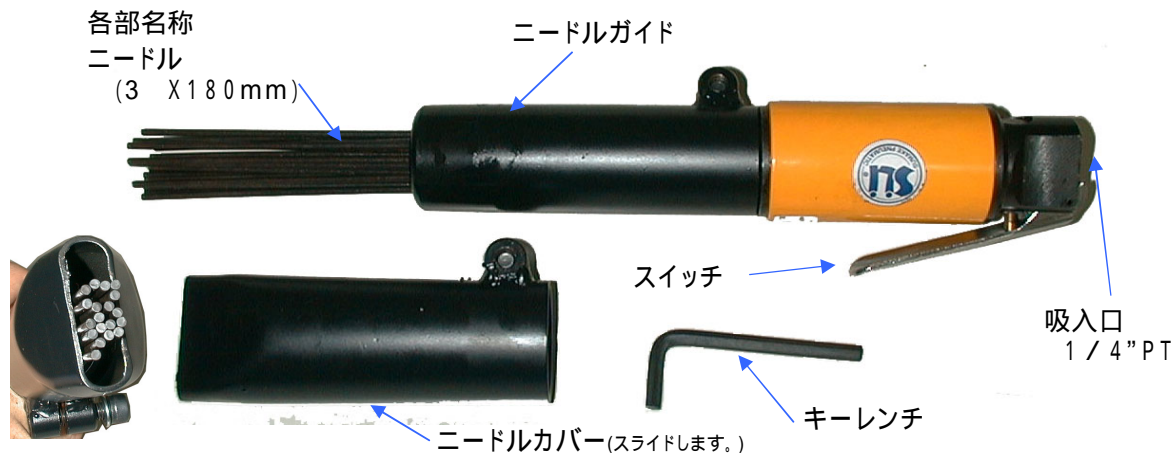


# EA159SG(エアースリットチゼル) 取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品を安全にご使用頂きますためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

- 特長 ・本機は建造物、構築物などのサビ、スケール、ペンキなどを落とすエアーツールです。
- 仕様 ・全長...218mm ・幅... 50mm (カバー含め318mm)
- ・エア消費量...170L/min ・吸入口...1/4"PT ・打撃数...3000BPM
- ・重量...2.6kg ・使用圧力...0.63MPa ・使用コンプレッサ...1.5kw



## 使用方法

- ・ニードルを対象物に当てスイッチを握りながら打撃を加えてください。必要以上の圧力をかけると反動があり人体と機械に負担がかかります。
- ・ニードルカバーをはずして使用しないでください。

## 振動について

- ・ご使用中、かなりの振動が発生しますので、できる限りの安全防護(アンチバイブレーション手袋、イヤーマフ、防塵マスクなど)をお勧めします。

## 騒音について

- ・ご使用中、周囲に迷惑のかからないよう、各都道府県で定める騒音規制以下で使用してください。必要に応じて、防音壁などで遮音処置を取ってください。

## 操作方法

- ・圧力...圧力は必ず500~700KPaの間で使用してください。高すぎると能力はアップしますが、寿命を縮めます。低すぎると能力が低下します。
- ・エア...コンプレッサ、配管内のゴミや水分を除去するため、フィルターなどを取り付けてください。ゴミが内部に入ると故障の原因になり、水分が入るとサビの原因になります。
- ・給油...ご使用前に吸入口より5~6滴スピンドル油(ISO VG 10)を必ず給油してください。給油を怠ると摩擦が増大し、故障の原因になります。

## メンテナンス

- ・使用後は水分や汚れを拭き取り乾燥させてから吸入口より注油してください。
- ・ニードルの交換  
ニードルカバーの六角ボルトをゆるめニードルカバーをはずします。  
ニードルガイドの六角ボルトをゆるめニードルガイド回してはずします。  
すぐにスプリングとニードルサポーター等が出てきますのでニードルサポーターだけをはずしてください。  
いたんだニードルをはずし、新しいニードルに交換します。  
逆の手順で組み立ててください。



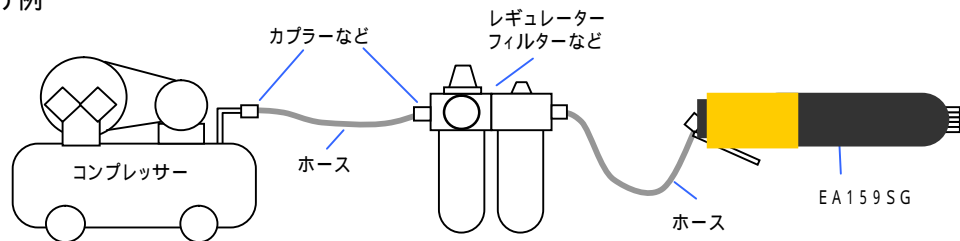
## 安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。説明された用途以外の使用は厳禁です。

- ・作業場の照明は充分明るくしてください。
- ・作業場には子供を近づけないでください。
- ・無理な使い方はしないでください。作業にあったエア工具を使用してください。  
工具の能力と作業にあった速度、トルクを選んでください。
- ・作業時は作業に適した服装をしてください。だぶついた作業服、ネクタイ、ネックレスなどの装身具類は回転部に巻き込まれます。長い髪も危険ですので帽子をかぶるようにしてください。手袋を使用するときは、巻き込まれないような品で、すべらない手袋を着用してください。
- ・作業時には必ず防塵用ゴーグルを併用してください。粉塵の多い所では防塵用マスクも併用してください。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用してください。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをしてください。エアホース、接続部、スイッチなどは損傷していないか、その他定期的に点検してください。握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保ってください。
- ・次の場合はスイッチを切りエアホースを外してください。
 

ソケットの取り付け、交換	作業終了時	異常を感じたとき
--------------	-------	----------
- ・エア工具を運ぶときは、エアホースを外してください。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エア工具を使用するときは、取り扱い方法、作業方法、周りの状態を把握して、慎重に作業してください。
- ・作業前には、可動部の位置、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に、異常、損傷がないか確認してください。

取り付け例



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業行程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号  
TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929